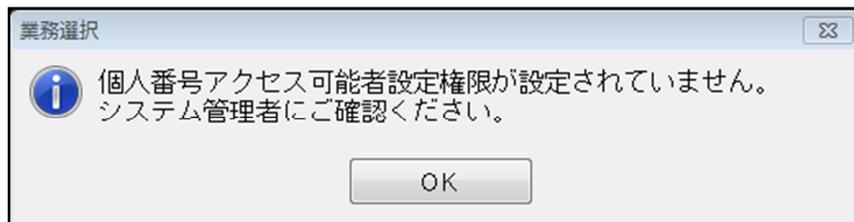


事務所内にあるマシンが ATLAS 機のみの場合、プログラムインストール後、以下の様に処理をして下さい。
複数のマシンがある事務所様は、お手数ですが弊社までお問い合わせください。

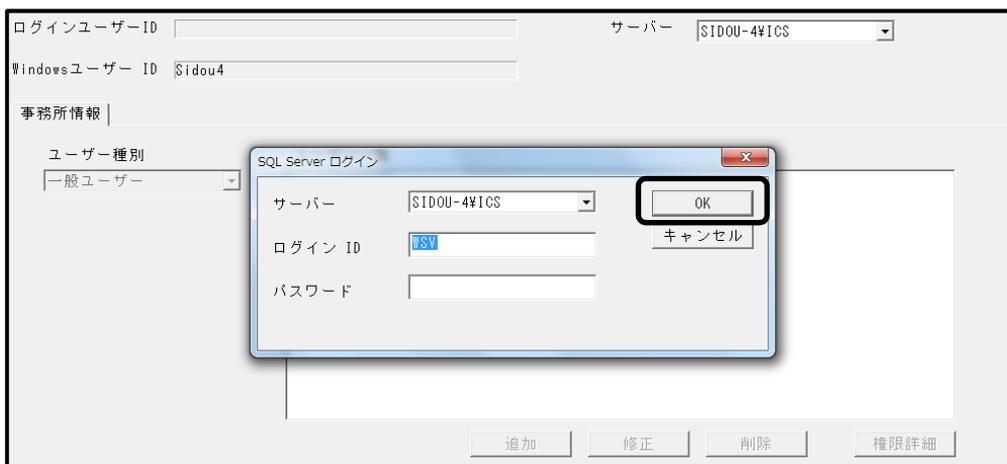
ICS 業務を開きます。以下のメッセージを **OK** をクリックして下さい。



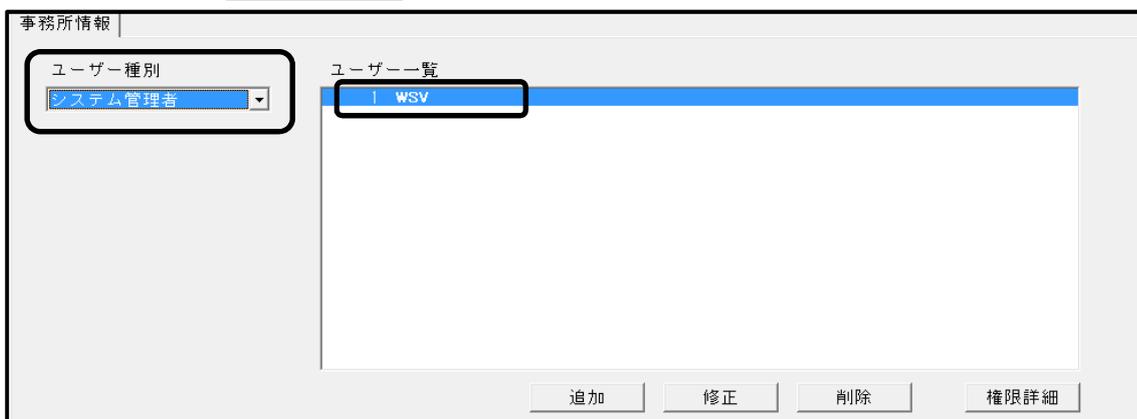
[注] 以下のメッセージが表示された場合は、弊社までお問い合わせください。



以下の画面が表示されるので、何も変更せずに **OK** をクリックします。



ユーザー種別の欄を **システム管理者** に変更し、『WSV』の行をダブルクリックしてください。



以下の画面が表示されるので、以下の通り設定して下さい。

ユーザーの修正

ID番号

ユーザーID

パスワード

氏名

Windows ユーザーとリンクする

担当者コード(税務等)

個人番号権限

個人番号設定権限

個人番号アクセス可能権限

パスワードの欄の「*」を全て削除し、設定するパスワードを入力します。

(注)入力しても「*」でしか表示されませんので、一旦 WORD で入力しコピーしてから貼りつける事をお勧めします。

「Windows ユーザーとリンクする」のチェックを外します。

「個人番号設定権限」と「個人番号アクセス可能権限」の両方にチェックを付けます。

パスワードは何でも構いません。桁数や英数字等の決まりもありませんので、覚えやすいものにされることをお勧めします。

こちらで設定したパスワードは、ICS 業務を開く際に毎回入力するようになりますのでご注意ください。

【補足】

「個人番号設定権限」・「個人番号アクセス可能権限」はパスワード設定が必須となります。

パスワードを設定せずに登録しようとすると下記メッセージを表示しますので、必ずパスワードの登録を行ってください。

ユーザー登録

個人番号設定権限もしくは、
個人番号アクセス可能権限を設定したユーザーは
パスワードなしでは登録できません。
パスワードを指定し直してください。

画面左上の「ファイル」をクリックし、「アプリケーションの終了」をクリックして終わってください。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

接続サーバ Ctrl+N(N)

アプリケーションの終了(X)

事務所情報

ユーザー種別 ユーザー一覧

システム管理者

ユーザー種別	ユーザー一覧
システム管理者	1 WSV

以上